

猿楽小学校の感染予防策

登校前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は、自宅にて毎朝検温しカードに記入する。 ○ 発熱症状がある場合は、無理をせずに休養する。
登校後	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は、靴を履き替えたら教室へすぐに行く。 (下駄箱のところで密集して話すことはしない。) ○ 児童は荷物等を置いたら、手洗いとうがいをを行う。 ○ 児童は健康観察時に検温カードを提出する。(忘れた児童は学校で検温をする。) また、担任等は健康状態を確認する。
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3つの「密」が揃わないようにする。 ○ 座席は児童同士の間隔を1～2m離れて座らせる。 ○ 教室の換気はこまめに行う。 ○ 咳エチケットを徹底する。 ○ マスクの着用を推奨する。
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校庭遊びは、学年や学級を限定して「密」を避けるようにする。また、児童は外遊び後に手洗いとうがいをを行う。 ○ トイレは、多くの人数が滞留しないようにする。
給食	<ul style="list-style-type: none"> ○ 配膳前の手洗いとうがいの徹底を図る。 ○ 座席は対面としない。
下校時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は、教室や廊下、下駄箱で誰かを待ったり、話し込んだりすることをせず、直ぐに下校する。

<全校児童に指導すること>

- 新型コロナウイルス感染症や感染予防の大切さについて、各学級で指導を行う。
- 手洗いの仕方、咳エチケットについて指導を行う。
- 咳払いしたことや体調不良などをはじめ、新型コロナウイルス感染症に関することで誹謗中傷、偏見、差別、いじめが発生しないように指導を行う。

<当面の間行わない活動(時期を変更する活動)>

- 音楽における狭い空間や密集状態での歌唱指導、リコーダー、鍵盤ハーモニカなどの活動。
- 体育の授業をはじめ、児童が密集活動や近距離で組み合ったり、接触したりする活動
- 家庭科における調理実習
- 児童が密集して長時間活動するグループ活動
- その他、感染リスクが高いと思われる活動については、当面の間、実施しない。